

關於2024學年度家長會收支報告承認

關於2024學年度家長會收支報告，我們最近發Google Form給全體家長，獲得了決議。我們將內容報告如下。

有283票贊成。由於全校388名學生中有超過三分之二的人回答“贊成”，我們可以確認2024學年度家長會收支報告已獲得批准。

以下是2024學年度收支報告以及2025學年度收入和支出預算案的問題和答案（原文為黑色），家長會運營委員的答覆。

2024年度 家長會收支報告承認について

2024年度收支報告につきましては、先日、全家長を対象にGoogleフォームで決議を取りました。内容をご報告いたします。

「承認する」は283票。「承認する」が全校生徒数388名の3分の2以上の数に達しましたので、2024年度家長會收支報告は承認されたことと認めます。

以下に2024年度收支報告及び2025年度取支予算案に寄せられた質疑（原文は黒字）と、それに対する家長會運營委員の回答を掲載します。

對於2025年度收支預算案有疑問的，請寫在這裡。	2025年度取支予算案に質問のある方は記載してください。
質疑①：100週年準備金這麼大金額要做什麼並不清楚，希望會另有說明。	質疑①：100周年準備金は、これほど大きな金額で、用途がよくわからないので説明をしてほしいです。
質疑② 說實話，粽子和月餅每年都發，其實我覺得不太需要，感覺有點浪費錢。希望能把這筆預算用在學校設備的提升上，用來改善學生的學習環境會更有意義。 至於聖誕禮物，那組彩色筆其實之前也收到過一樣的，結果用不完還剩下了。我覺得比起個別發一些小東西，還不如改成讓全班一起使用的物品，可能會比較好。	質疑②：粽と月餅は正直、毎年は要らないと思います。お金がもったいないです。その予算を学校の設備の充実に充てることにして、学生の勉学環境改善に使って欲しいです。 クリスマスプレゼントのマーカーペンは結局、以前も同じものをもらったことがあって、余ってしまいました。クリスマスプレゼントは個別に小さいものを配るよりは、クラス全体で活用できるものなどにしたほうが良いような気がします。

小1家長

小4家長

家長會運營委員的答覆。	家長會運營委員の回答
●關於100週年準備金● 這次家長會訂定了一項五年儲備計畫，將每年提撥60萬日圓，作為東京中華學校百週年紀念事業的準備金。 百週年是一個重要的里程碑，不論對孩子們還是我們家長來說，都是一生只有一次的重要時刻。為了讓這個特別的年份成為孩子們心中難忘的美好回憶，並作為送給未來的一份珍貴禮物，家長會也計畫協助協贊金、製作紀念商品，以及舉辦能让孩子與家人們共同享受的活動與工作坊等。 為了這個目標，我們選擇以每年定額儲蓄的方式，逐步累積資金，避免一次性加重大家的負擔。畢竟紀念事業是一場僅有一次的重要活動，事前妥善準備充足的預算，不僅能讓內容更豐富，也能靈活應對突發支出。 這筆積立金也是對未來的投資。我們誠摯地懇請各位家長理解與支持，並給予我們溫暖的協助與配合。	●100周年記念積立金について● このたび家長会では、東京中華学校の100周年記念事業に向けて、5年計画で毎年60万円ずつ積み立てる準備金計画を立てさせていただきました。 100周年という大きな節目は、子どもたちにとっても、私たち保護者にとっても一生に一度の大切な機会です。 この記念すべき年を、子どもたちの心に残る素晴らしい思い出にするため、そして未来への大切な贈り物とするために、家長会としても協賛金、記念グッズの制作、また子どもたちやご家族の皆様が楽しめるイベントやワークショップなどを企画・実施したいと考えております。 そのためには、通常の家長会活動費では賄いきれないまとまった資金が必要となるため、負担を一度に大きくすることなく、計画的に積み立てていく形を選びました。特に、記念事業は一度きりの大きなイベントになるため、事前にしっかりと準備金を確保することで、内容の充実や急な支出にも柔軟に対応できるようにしたいと考えています。 この積立金は、未来への投資でもあります。皆様の温かいご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。
●關於粽子、月餅、聖誕禮物● 感謝您的寶貴意見。 關於粽子與月餅的發放，我們不僅將其視為單純的贈禮，更視為向孩子們傳承臺灣傳統文化的重要機會。這項活動是家長會數十年來持續傳承的重要傳統，也是本校深植臺灣文化的教育理念之一，未來我們仍希望能繼續延續下去。 至於聖誕禮物的部分，我們也誠摯地接納您的建議，未來將重新思考發放的方式與內容，朝著更實用、也更能讓孩子們喜愛的方向進行調整。 家長會會致力於營造良好學習環境的同時，也重視臺灣文化的傳承，努力推動更完善的活動。敬請大家繼續給予理解與支持，謝謝。	●粽、月餅、クリスマスプレゼントについて● ご意見、ありがとうございます。 粽や月餅の配布につきましては、単なる贈り物としてだけでなく、台湾の伝統文化を子どもたちに伝える貴重な機会と捉えております。 この活動は、何十年にもわたり家長会が大切に引き継いできたものであり、台湾文化に根差した本校の教育理念の一環として、今後も継続してまいりたいと考えております。 また、クリスマスプレゼントに関しましても、貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の配布方法や内容について、より実用的かつ子どもたちに喜ばれる形を検討してまいります。 家長会としましては、子どもたちの学びの環境づくりと、台湾文化の継承という両面を大切にしながら、より良い活動を目指してまいります。 何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。